

2014年11月政治・経済・社会情勢関連報道

1. 政治関連報道

報道日	報道内容
8日	9日より、マルテリー大統領がエクアドルを訪問。コレア大統領らと会談予定。
28日	28日、マルテリー大統領は、膠着する内政の打開案を探る目的で約2ヶ月をかけ実施した国内各セクターとの会談の結果を受け、諮問委員会を発足。同委員会に、8日以内の勧告案作成を付託した。

2. 経済関連報道

報道日	報道内容
7日	5日、6日に、ハイチのラロ通商産業大臣とドミニカ共和国のサビヨン通商産業大臣は、両国の通商関係に係る会合を開いた。同会合には、EU、UNDP、ハイチ商工会議所の代理人、ハイチ及びドミニカ共和国の農業、繊維、工業セクターの起業家らが参加した。
29日	2014年10月インフレ率、前年同月比5.8%。

3. 社会関連報道

報道日	報道内容
3日	3日、作家ヤニク・ラーエンズが長編小説「月光浴」にてフランスのフェミナ賞を受賞した。
4日	10月31日より降り続いた豪雨のため、北県、西県を中心に洪水による被害が発生。
18日	ヴェルティエールの戦いから211年を記念し、マルテリー大統領は国民の団結を訴える声明を発表した。
30日	ダカールで開催された第15回フランコフォンサミットで、ハイチ系カナダ人のミカエル・ジャン女史が事務総長に選出された。

*当国各種報道等の公開情報を取りまとめたもの。